

第10回公益社団法人沖縄県宅地建物取引業協会定時総会

第11回公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会沖縄本部定時総会

令和4年5月23日 定時総会出欠届・委任状・議決権行使書面

※総会に欠席される場合には、総会資料をご検討の上、他の正会員を代理人として議決権の行使を委任欄にご記入いただくか、又は書面表決の議案に対する賛成、反対を書面表決用紙に表示いただくか、どちらかを選択いただき、商号、氏名等をご記入された後、返信用封筒に封入し、5月13日（金）までにご投函下さいますようお願い申し上げます。なお従業者の代理出席の場合は委任状に記入の上、総会当日従業者証明書をご持参下さい。

[届出者] 令和 年 月 日

住 所 _____

商 号 _____

代表者氏名 _____

[出欠届] ※該当するものを○で囲んで下さい

1出席 2欠席 → (委任状を提出 ・ 議決権行使書面を提出)

委任状

私は、以下の者を受任者に定め、下記の権限を委任します。

受任者

商 号 _____

氏 名 _____

令和4年5月23日開催の第10回公益社団法人沖縄県宅地建物取引業協会定時総会、第11回公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会沖縄本部定時総会の議案に関する議決権を行使する権限を上記の者に委任します。

受任者氏名が空欄の場合は、会長・本部長に委任されたものとして取り扱います。

委任者 住 所 _____

商 号 _____

代表者名 _____

出席はこちら

議決権行使書面はこちら

議決権行使書面

私は、令和4年5月23日開催の第10回公益社団法人沖縄県宅地建物取引業協会定時総会の各議案について、下記のとおり議決権を行使します。
《下記の取扱注記を必ずご確認の上、各議案につき、「賛成」又は「反対」のいずれかを記入ください。》

第1号議案	
第2号議案	

第3号議案を役員候補者ごとに賛成・反対を議決される場合には、下記候補者氏名の右側の枠に「賛成」又は「反対」のいずれかを議決下さるようお願い致します。

記

【 順 不 同 】

理事・幹事候補者	賛成・反対	理事・幹事候補者	賛成・反対	理事・幹事候補者	賛成・反対
喜納兼功		赤嶺秀正		大城毅	
又吉茂		大城民夫		芝田信作	
末吉康昭		渡辺善広		浜崎洋一	
渡久地政彦		屋良達		伊波直哉	
上地隆		角田照子		津波隆太	
前盛邦男		名嘉真秀		仁開一夫	
神山篤一郎		多和田勝		砂川幸男	
糸洲潤		普天間朝明			
平安秀昭		比嘉秀樹		【以下、監事候補者】	
久手堅正雄		島袋博光		富永元守	
島田進		花城寛志		兼村明	
武島多加雄		宮城康		福直治	
新垣文男		神村直治			
金城浩三		比屋根浩			

※なお、上記理事、監事候補者は全宅保証協会沖縄本部の役員を兼ねます。

※本書面記入後、同封の返信用封筒に封入し、

5月13日（金）までにご投函下さいますよう

議決権行使書面および委任状の取扱について

※議決権行使書面の各議案の賛否欄に記載のない場合は、原案に賛成として取り扱います。

※議決権行使書面を提出された方について、原案の修正動議がでた場合は、以下のとおり取り扱います。

○原案に賛成の場合（賛否の記載がなく賛成とみなす場合を含む）

→ 修正動議に反対として取り扱います。

○原案に反対の場合

→ 修正動議については賛否が不明のため棄権として取り扱います。

※議決権行使書面と委任状の両方を提出された方については、以下のとおり取り扱います。

・原案については、議決権行使書面が優先します。

・原案の修正動議がでた場合

○議決権行使書面で原案に賛成の場合（賛否の記載がなく賛成と見なす場合を含む）

→ 議決権行使書面を優先し、修正動議に反対して取り扱います。

○議決権行使書面で原案に反対の場合

→ 議決権行使書面では修正動議についての賛否が不明のため、委任状を優先します。

・手続動議がでた場合、委任状を優先します。